

事務事業評価シート 平成 27 年度事後評価・決算

平成 29 年 2 月 22 日時点

事務事業名	40300 市民会館活動費	予算科目	会計 一般	款 10	項 4	目 3	所管課	生涯学習課	担当班	社会教育施設班	事業種別	<input checked="" type="checkbox"/> 主な事業 <input type="checkbox"/> 国土強靱化地域計画 <input checked="" type="checkbox"/> 新市建設計画 <input type="checkbox"/> 定住自立圏構想 <input type="checkbox"/> 主要事業
基本施策	12 生涯学習の充実	根拠法令	旭市民会館の設置及び管理に関する条例、条例施行規則									
施策の展開	23 生涯学習機会の充実	戦略事業	122 生涯学習施設活動費									
施策の展開		戦略事業	123 生涯学習講座の開催									

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない										
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input checked="" type="checkbox"/> 昭和 41 年度～ <input type="checkbox"/> 開始年度不詳 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	市民の福利増進及び教育文化の向上を図り、産業の発展及び市政の振興に寄与するため、主催講座事業を実施する。										
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化				⑤ 事務事業に対する住民からの意見等						
主催講座であるふるさと歴史講座は、松井安俊氏が文書館嘱託に着任以来郷土史の理解を深めるため20年近く続いている。	建物が老朽化しており、主催講座の会場として最大限機能するよう心がけているが、理想的な環境を提供できない事態もしばしばある。				街中の便利な場所に位置しているが、駐車場がせまいのが難点だという利用者の声が多い。						

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(27年度の決算) 単位:千円	
1. 役務費	81: 通信運搬費、保険料
2. 報償費	38: 報償金
3. 需用費	7: 消耗品費、燃料費
	0
	0
② 特定財源の内訳(27年度の決算) 単位:千円	
1. 国庫支出金	0
2. 都道府県支出金	0
3. 地方債	0
4. その他	0

事業費	費目内訳	単位	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(予算)
	1. 役務費	千円	85	85	81	81	85
	2. 報償費	千円	39	39	39	38	39
	3. 需用費	千円	39	38	30	7	35
		千円					
	事業費計(A)	千円	163	162	150	126	159
財源	1. 国庫支出金	千円					
	2. 都道府県支出金	千円					
	3. 地方債	千円					
	4. その他	千円					
	5. 一般財源	千円	163	162	150	126	159

前年度増減理由	27年度は燃料費が他の科目からの支出で間に合った。
---------	---------------------------

従事職員数 常時 2人 最大 人 × 日 = 延べ 0人

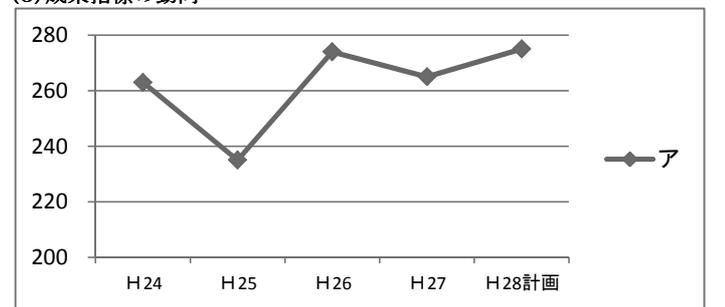
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	③ 活動指標名	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
	27年度実績(27年度に行った主な活動)							
	・主催事業	ア	人	70 (100)	61 (100)	63 (50)	61 (50)	63 (50)
		イ						
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標名	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
	対象意図							
	市内に住所を有する方	ア	人	263	235	274	265	275
	郷土の歴史を講座で学ぶ	イ						

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果			② コスト削減優先度評価結果			
施策貢献度	大きい	成果向上余地 かなりある	評価結果	コスト比率		
	普通	ある程度ある		下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
	小さい	ほとんどない		①	②	③
			④⑤	(4)	⑥	
			⑦⑧		⑨	

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況	<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 順調 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> 実施困難										
	② 成果の状況	成果指標ア	成果指標イ	成果指標のタイプ	数値増=成果向上	<input type="checkbox"/> 向上 <input checked="" type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下	比較	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
	③ 今年度取組事項	時期	内容		今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> その他	32	△ 28	39	△ 9
		5月以降	今後の生涯学習活動を見据え、主催講座の立案、再検討を行う。		平成29年度以降	今後の生涯学習活動を見据え、主催講座の立案、再検討を行う。						